

2024年4月23日
サインポスト株式会社

「DX 伴走支援サービス」の提供を開始 ～企業のビジョンをカタチに、DXの第一歩からサポート～

サインポスト株式会社(本社：東京都中央区、代表取締役社長：蒲原寧、以下「サインポスト」)は、中堅・中小企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)を支援する「DX 伴走支援サービス」を開始することとしましたのでお知らせいたします。また、本サービスの最初の取り組みとして、株式会社第四北越銀行(本店：新潟県新潟市、代表取締役頭取：殖栗道郎、以下「第四北越銀行」)が4月24日から取り扱いを開始する「DX 宣言策定支援サービス」の展開にあたり、DX 宣言の作成を支援することを併せてお知らせいたします。

1. DX 伴走支援サービスの特徴

業務のDX化は、経営者による①ビジョンを明示する「意思決定」、②関係者を巻き込み意識を変えさせる「全体構想・意識改革」があり、次にDX推進担当者による③業務の見直しとシステムを構築する「本格推進」、④サプライチェーン全体に展開する「拡大・実現」の4段階を経て達成されます。その過程では、これらのプロセスを理解するとともに、社内外の関係者が共感できるビジョンや目標を掲げながら、理想と現実を俯瞰する視野を持つ高度な人材が必要です。しかしながら、そのような人材のほとんどは会社の重要な基幹業務を担っており、新たに自社のDXに専念することが難しいというのが現実です。

DX 伴走支援サービスは、ITスキルと「お客さまの一員として」行動するプロジェクトマネジメント力といったサインポストの強みと、経営者との対話力、地元IT企業とのネットワーク力、地域貢献への強い使命感といった地域金融機関が持つ強みを組み合わせて、中堅・中小企業のDXをプロジェクトの立ち上げから完遂まで伴走支援します。

2. DX 伴走支援サービスの将来像

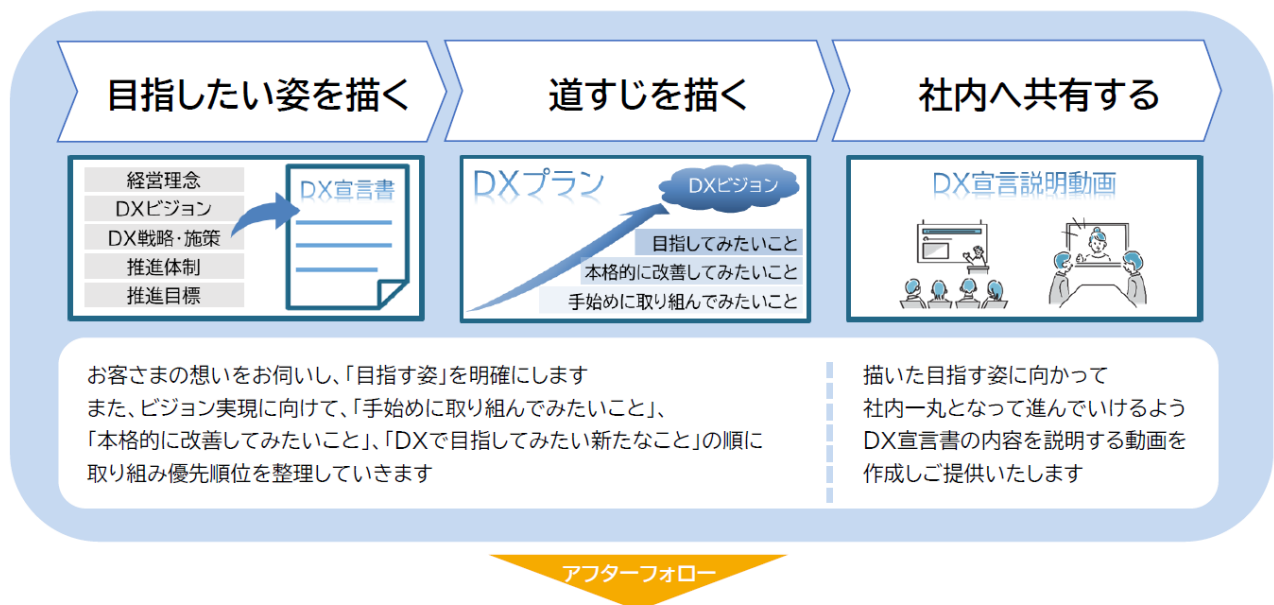
DX 伴走支援サービスはDX実現のプロセス全体をサポートしてまいります。ビジョンを策定した後の経営者の想いを従業員に伝えて意識を変えていく活動から、具体的な業務の見直しと最適なソリューションの考案、さらにビジネス全体への適用まで一気通貫で伴走する体制となる計画です。また、これらのDX推進プロジェクトのノウハウを企業に移植して、企業が自ら自律的に、かつ継続的に業務改善やDXプロジェクトを推進できるようにすることを目指しており、地域経済の持続的な発展に貢献できるサービスに磨き上げてまいります。

3. DX 宣言策定支援サービスの概要

第四北越銀行の「DX 宣言策定支援サービス」はお客さまとの対話を通じて目指したい姿や改善したい課題を整理・可視化し、社内外に対して宣言することで DX の第一歩を後押しするものです。サインポストは DX 宣言書の作成等を通じて、第四北越銀行のサービス提供を支援しています。

【DX 宣言策定支援サービスのイメージ】

デジタル技術を活用した目指したい姿や、その実現に向けた道すじを描き、社内へ共有するサービスをご提供いたします



本サービスご提供後は、お客さまのDX宣言が実現できるようご支援いたします

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

サインポスト株式会社 DX・地方共創事業部 田中一穂

TEL : 03-5652-6031 E-mail : front@signpost.co.jp URL : <https://signpost.co.jp/>